

13:腹部超音波検診で問題が泌尿器科にある

超音波検査では肝臓などとともに泌尿器科領域では腎、副腎、膀胱、前立腺を検査します。

- 1) 腎にある腫瘍（がん）、結石、水腎症（尿の流れが止められて膨らんでくる）が所見として確認できます。
- 2) 膀胱内の腫瘍（がん）、結石などが所見として確認できます。
- 3) 前立腺の肥大症、進行した癌は所見として確認できます。

超音波のみでは確定診断できませんので、再度検査し、造影剤を使ったCTなどを行いさらに検査を進めます。

- 4) 副腎は通常では確認できることは少なく、腫瘍などにて確認できることがあります。